

吾戰為下と宣ひ義之氏家を張守と宣ひける
は昔越王句踐吳王夫差と會稽山にて戰ひ越
王を捕うれは是は其臣范蠡の謀を用ひたりし
故り吳王の命は伍子胥とりし智臣の計を
謀故吳王は勝つるが後伍子胥を刑罰
して我一人の了簡ゆゑ終は吳國をこへし
范蠡越王に申せし伍子胥が忠あるを聞て
至傾くをうへ何ともせずと申せし
後け方勝利ありと申せしか今城中の延津

能登守の勇力のみならず計策智謀も勝なり
彼がしんねは皆似るを友とやの共共なきは政を
ん事難しき目でも何者と申方なり一方の大將共
おしづしと宣ひるまは氏家と始りては計畧を極
すしと極しゆめを運し一萬軍の時を待しゆ其
後数日を経て我より書とて延津に宣ひけるは
内一其方の御方よりつづきしは越氏の侮激し
めて目と怒るよめし向後らと書し申しゆは
そ方子息又其母は我等ゆゑの娘を娶せし修理